

InterSecVM/CS V6.0 オプションライセンス
セットアップ手順説明書

商標について

Microsoft、Windows および Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

ごあいさつ

このたびは、InterSecVM/CS のオプションライセンスをご利用頂き、まことにありがとうございます。
本書は、ご利用いただくライセンスの内容の確認やセットアップの内容を中心に構成されています。
ご購入頂いた本製品をお使いになる前に、必ずお読みください。

目次

1章 セットアップについて.....	1
2章 InterSecVM/CS の機能追加オプション.....	2
2.1. 機能追加ライセンスのインストール方法.....	2
2.2. 機能追加オプションのライセンスの確認方法	7
2.3. 機能追加ライセンスのアンインストール方法	9
3章 注意事項.....	10

1章 セットアップについて

各オプション製品をご使用になるためには、まず、お手持ちの InterSecVM/CS に、各製品に添付されているライセンスをセットアップしていただく必要があります。

InterSecVM/CS のオプション製品は以下のラインナップにて構成されています。

1) InterSecVM/CS への機能追加オプション

以下の機能のライセンスを InterSecVM/CS に追加し利用することができます。

- InterSecVM/CS SSL アクセラレータライセンス(forReverse)
- InterSecVM/CS HTTPS 可視化ライセンス(forForward)

本製品のセットアップには、以下の環境が必要になります。

- InterSecVM/CS
- InterSecVM/CS にブラウザ経由でアクセスできるクライアント PC

※InterSecVM/CS へは、Management Console を使用してアクセスします。

※ご使用になるブラウザは、Microsoft® Internet Explorer 11 を使用できます。

2章 InterSecVM/CS の機能追加オプション

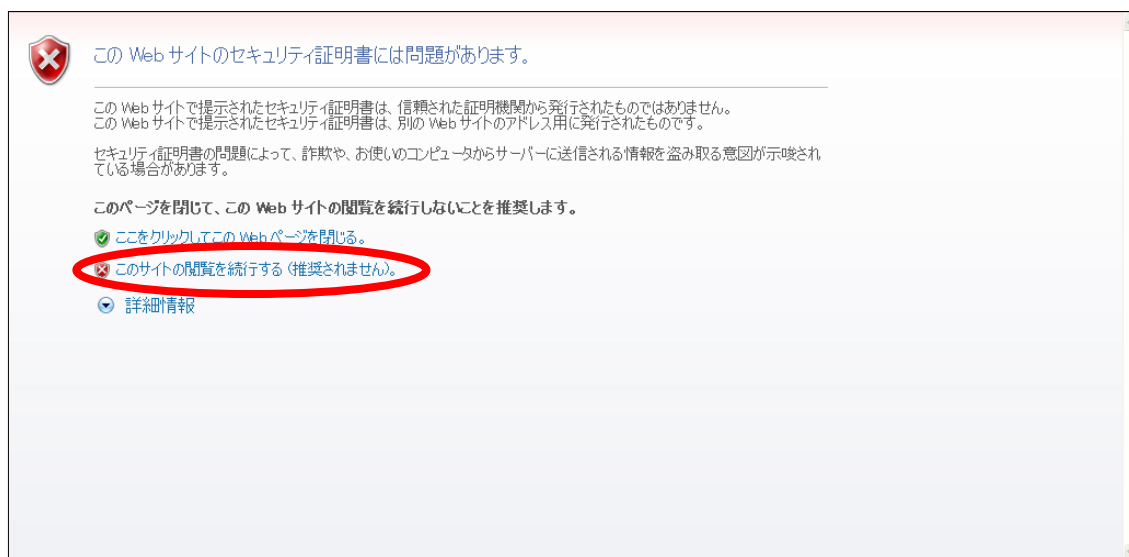
2.1. 機能追加ライセンスのインストール方法

この章では InterSecVM/CS へ機能追加するためのライセンス製品のインストール方法を記述します。
追加ライセンスには以下の機能があります。

- InterSecVM/CS SSL アクセラレータライセンス(forReverse)
- InterSecVM/CS HTTPS 可視化ライセンス(forForward)

- 1) InterSecVM/CS ライセンス製品を、InterSecVM/CS にインストールします。
ブラウザから Management Console を使って InterSecVM/CS へアクセスします。
セキュリティレベルの選択によっては、アクセスすると以下の画面が表示されますので、このサイトの閲覧を「続行する」をクリックしてください。

Internet Explorer 11 の場合

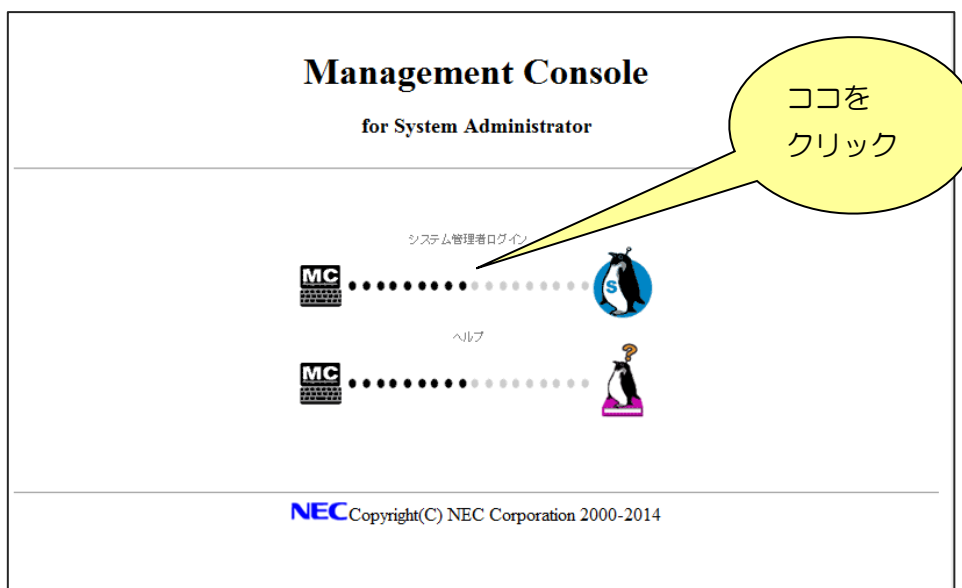


【ご注意】

「セキュリティの警告」画面は、Management Console へのアクセス方法にセキュアな設定(https)でアクセスした時のみ表示されます。http でアクセスする場合は表示されません。
Management Console へのアクセス方法の変更については、InterSecVM/CS のユーザーズガイドを参照ください。

2) Management Console のトップページが表示されます。

[システム管理者ログイン]をクリックして、ログイン画面を表示させてください。



3) InterSecVM/CS にログインするためのダイアログボックスが表示されます。

正しいユーザ名とパスワードを入力してログインしてください。



- 4) ログイン完了後、Management Console の各種設定を行うためのページが表示されます。
[システム]をクリックしてください。

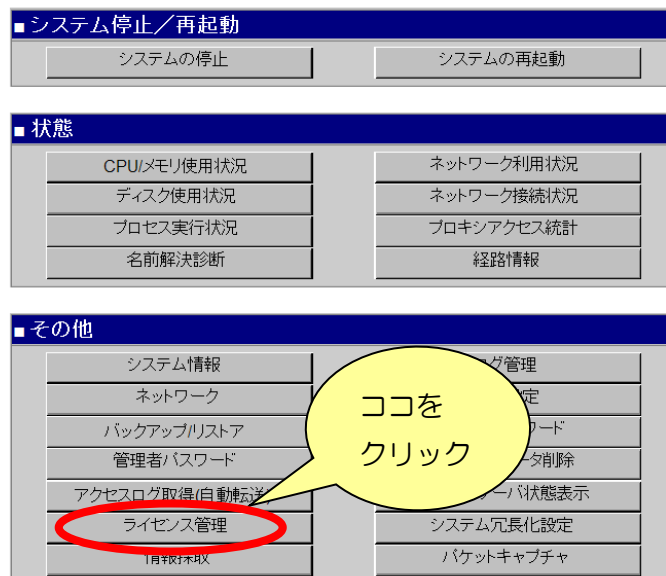


- 5) システム画面が表示されます。
[ライセンス管理]をクリックしてください。

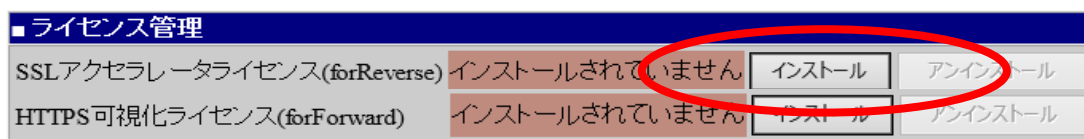
システム

システム

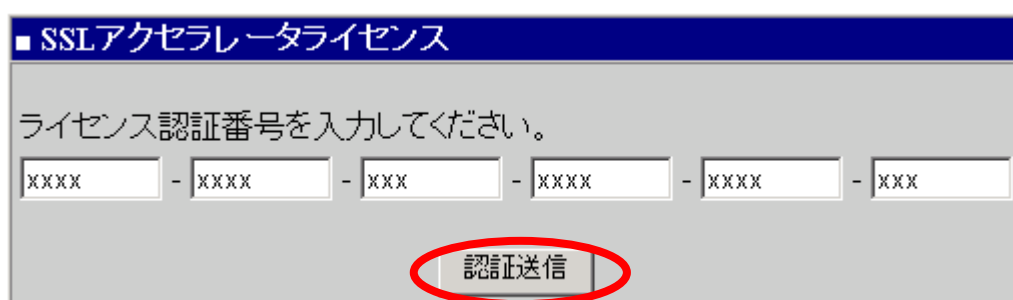
[ヘルプ](#)



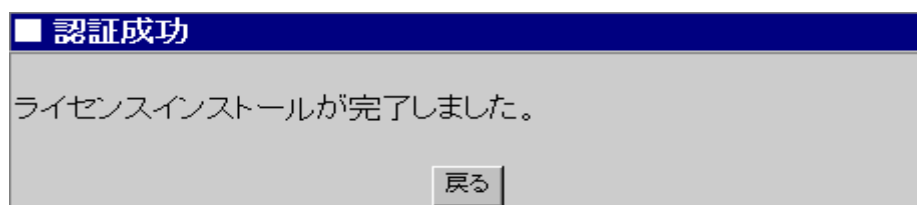
- 6) [ライセンス管理画面]が表示されます。
インストールする InterSecVM/CS のオプションライセンス管理の[インストール]をクリックしてください。



- 7) [SSL アクセラレータライセンス(forReverse)]の認証画面が表示されます。
本製品に添付された「SSL アクセラレータライセンス(forReverse) ライセンスシート」に記載されているライセンス認証番号を入力し、入力内容を確認した後、[認証送信]をクリックしてください。

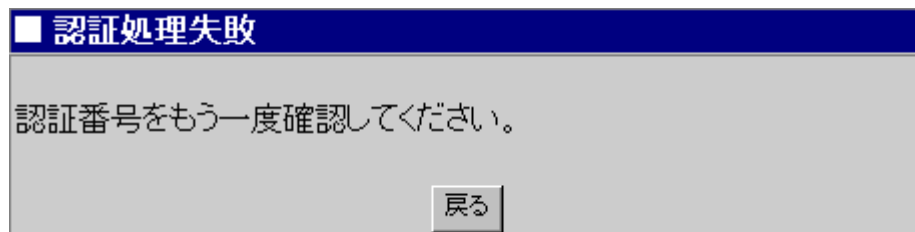


- 8) [SSL アクセラレータライセンス(forReverse)]のライセンスが正常に認証されると、以下の画面が表示されます。



【参考】

インストールに失敗した場合は、以下のエラーメッセージが表示されます。[戻る]ボタンを押して、ライセンス認証番号を再度確認して、手順 5)からやり直してください

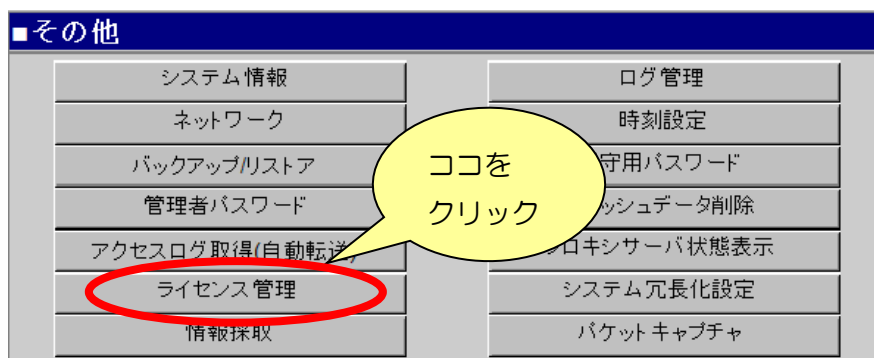


- 9) 以上でインストールは完了です。

2.2. 機能追加オプションのライセンスの確認方法

InterSecVM/CS にインストールしたライセンスの状況確認の方法について説明します。

インストール方法と同様の手順で、Management Console から[システム]を開き、[ライセンス管理]をクリックしてください。



2.2.1. SSL アクセラレータ(for Reverse)ライセンスの確認方法

(1) オプションライセンスの機能に関連して表示が変更されます。

Management Console の[プロキシ]画面で、[SSL アクセラレータ設定(リバースプロキシ用)]が黒色で表示されていることを確認してください。

※ライセンスをインストールしていない状態では、[SSL アクセラレータ設定(リバースプロキシ用)]はグレーアウトされています。

※[SSL アクセラレータ設定(リバースプロキシ用)]の[設定]ボタンは、[基本設定]の[サーバ種別設定]を「Reverse」にしているときのみ押下できます。



2.2.2. HTTPS 可視化ライセンス(forForward)の確認方法

(1) オプションライセンスの機能に関連して表示が追加されます。

Management Console の[プロキシ]画面で、[HTTPS 可視化設定(フォワードプロキシ用)]が黒色で表示されていることを確認してください。

※ライセンスをインストールしていない状態では、[HTTPS 可視化設定(フォワードプロキシ用)]はグレーアウトされています。

※[HTTPS 可視化設定(フォワードプロキシ用)]の[設定]ボタンは、[基本設定]の[サーバ種別設定]を「Forward」または「Forward(透過型L4スイッチ)」にしているときのみ押下できます。

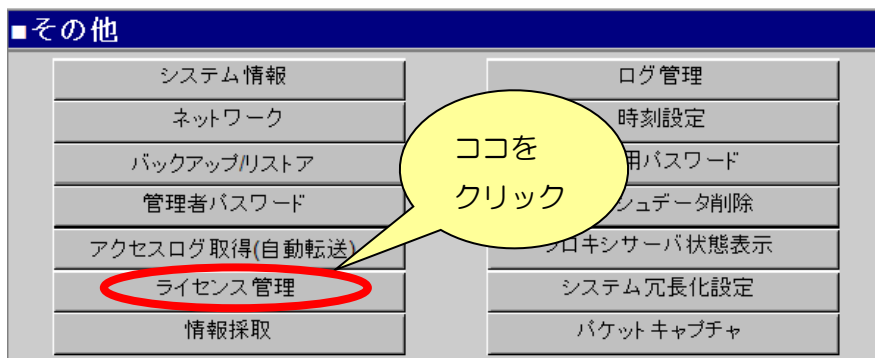
■ HTTPS可視化設定(フォワードプロキシ用)	
設定	HTTPS可視化機能設定
設定	HTTPS可視化アクセス制御設定
設定	HTTPS可視化低負荷アクセス制御設定

2.3. 機能追加ライセンスのアンインストール方法

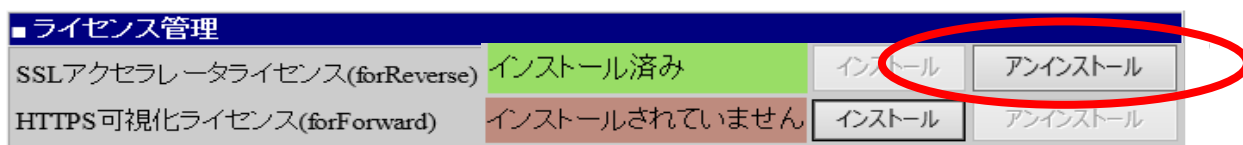
機能追加ライセンスのアンインストール方法について説明します。

SSL アクセラレータライセンス(forReverse)のアンインストール方法について説明します。

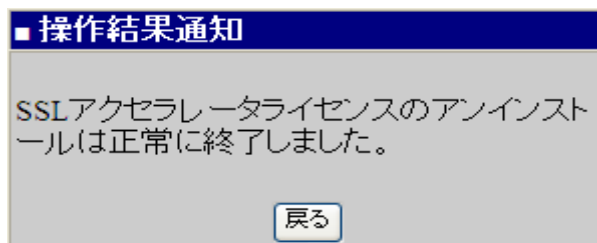
1) Management Console から[システム] 画面から[ライセンス管理]をクリックしてください。



(2) SSLアクセラレータライセンス (forReverse) がインストールされている場合、以下の画面が表示されます。



(3) [アンインストール] ボタンをクリックすることで、SSL アクセラレータライセンス (forReverse) のアンインストールが完了します。



以上で、アンインストールは完了です。

3章 注意事項

- 1) 各種機能オプションライセンスは、InterSec/CS の1 システムにのみインストール可能です。
- 2) InterSecVM/CS のユーザーズガイドは、添付されたインストールディスクに格納されています。